

端末型接続サービス メールサーバ切替に伴う メールクライアント設定変更手順

2017年

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社

メールクライアントの設定、お客様にて実施

12月13日(水)入社後、お客様にて以下のご対応をお願い致します。

(1)ご使用しているメールソフトにて、「サーバにメールを残す」からチェックを外し、端末型メールサーバよりメールサーバ切替前のメールを全て受信します。
※以前のメールを受信する場合がございます。

(2)ご利用中のメールソフトにて、メール受信(POP)、送信(SMTP)を新規メールサーバ用のFQDN(**mail.ドメイン名**)に切り替えます。

旧メール受信(POP)、送信(SMTP)サーバ:

post0.mind.ne.jp 又は、 mail.mind.ne.jp

新メール受信(POP)、送信(SMTP)サーバ:

mail.post0.mind.ne.jp 又は、 **mail.mail.mind.ne.jp**

※切り替えるFQDNはメールアドレスのドメイン(@以降)をご確認ください。

ドメインが、post0.mind.ne.jp、mail.mind.ne.jp以外は切替対象外となります。

※「mail.mail.mind.ne.jp」はドメインが「mail.mind.ne.jp」となりますので、記載間違いではございません。

メールクライアントの設定、お客様にて実施

(3)ご利用中のメールソフトにて、アカウント名、パスワードのご確認
アカウント名とパスワードをご確認ください。

アカウント(=メールアドレス)は@以降も記載が必要となります。
パスワードが不明な場合は担当営業へご確認ください。

(4)サーバのポート確認

送信、受信のポート番号が以下である事を確認、設定します。

送信メール(SMTP): 587

受信メール(POP): 110

※送信メール(SMTP):にて、標準では“25”が設定されています。

メールクライアントの設定、お客様にて実施

(5)SMTP認証の確認

切替後、お使いのメールクライアントにてSMTP認証が必要となります。
ご利用頂いているメールクライアントにて、「SMTP認証をする」設定になっている事をご確認頂き、設定が入っていない場合は、以下の情報にて設定ください。

アカウント名:メールアドレス(@以降も記載が必要となります。)

パスワード:不明な場合は担当営業へご確認ください

接続の保護:なし

認証:平文のパスワード認証

※アカウント名、パスワードに関しましては、(3)で設定する内容と同様となります。

(6)新メールサーバより、メールを送受信します。

メールクライアントの設定、お客様にて実施

補足

※FQDN=ホスト名+ドメイン名を省略せずに記載したものとなります。

例:mail.example.co.jp

mail=ホスト名、example.co.jp=ドメイン名

FQDNはPOP、SMTP共用となります。

※メールクライアントの設定変更はメールサーバ切替日より、1週間の切替期間を予定しております。

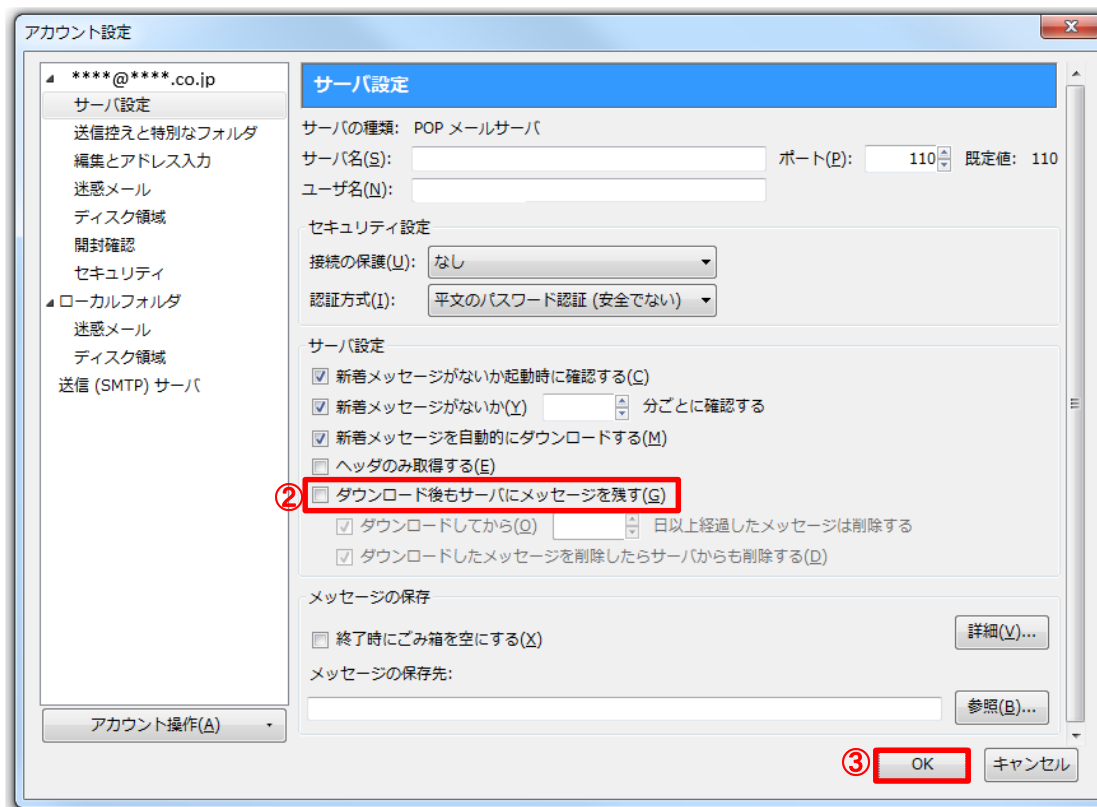
※**新規メールはFQDN、アカウント、パスワードを切替後受信可能となります。**

※5ページよりThunderbird及び、Outlookでのメールクライアント設定例をご案内致します。

※2018年1月に端末型接続サービスで使用していた旧サーバは撤去となります。

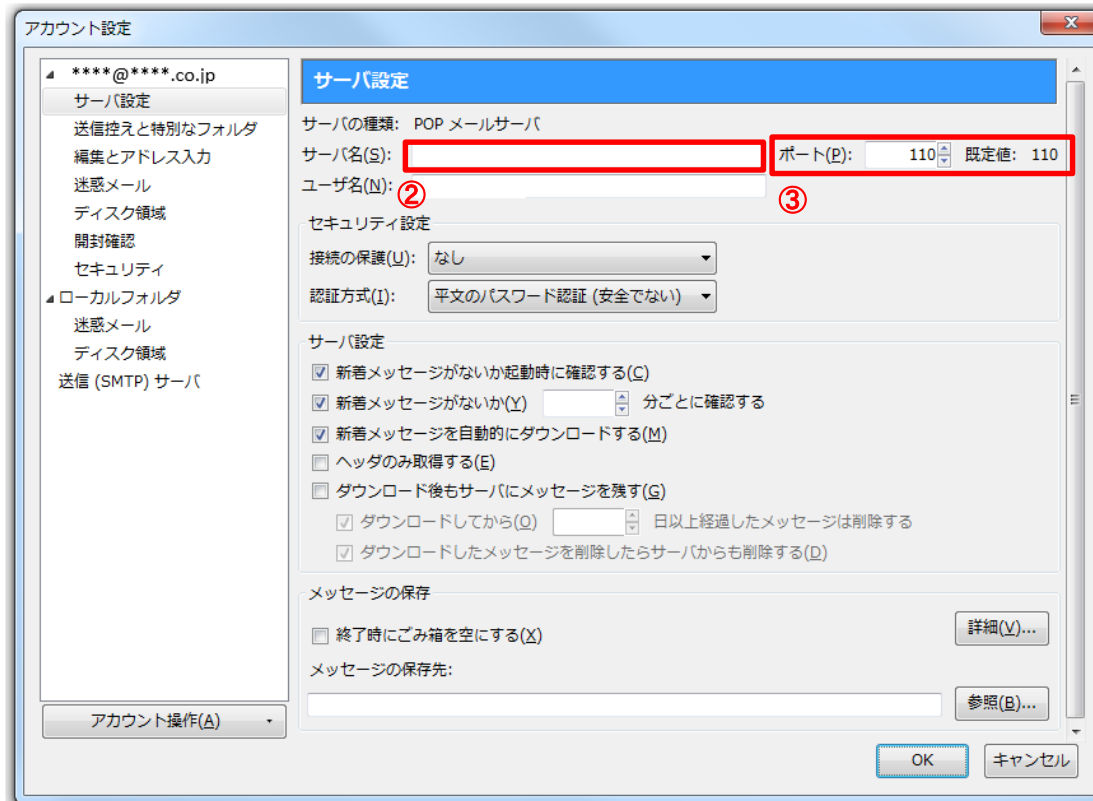
(1)Thunderbirdサーバにファイルを残さない設定

- ①メニューバー→ツール(T)→アカウント設定(S)→サーバ設定を選択し、以下画面を表示
- ②ダウンロード後もサーバにメッセージを残す(G)のチェックを外す
- ③OKを押す
- ④メールを送受信する



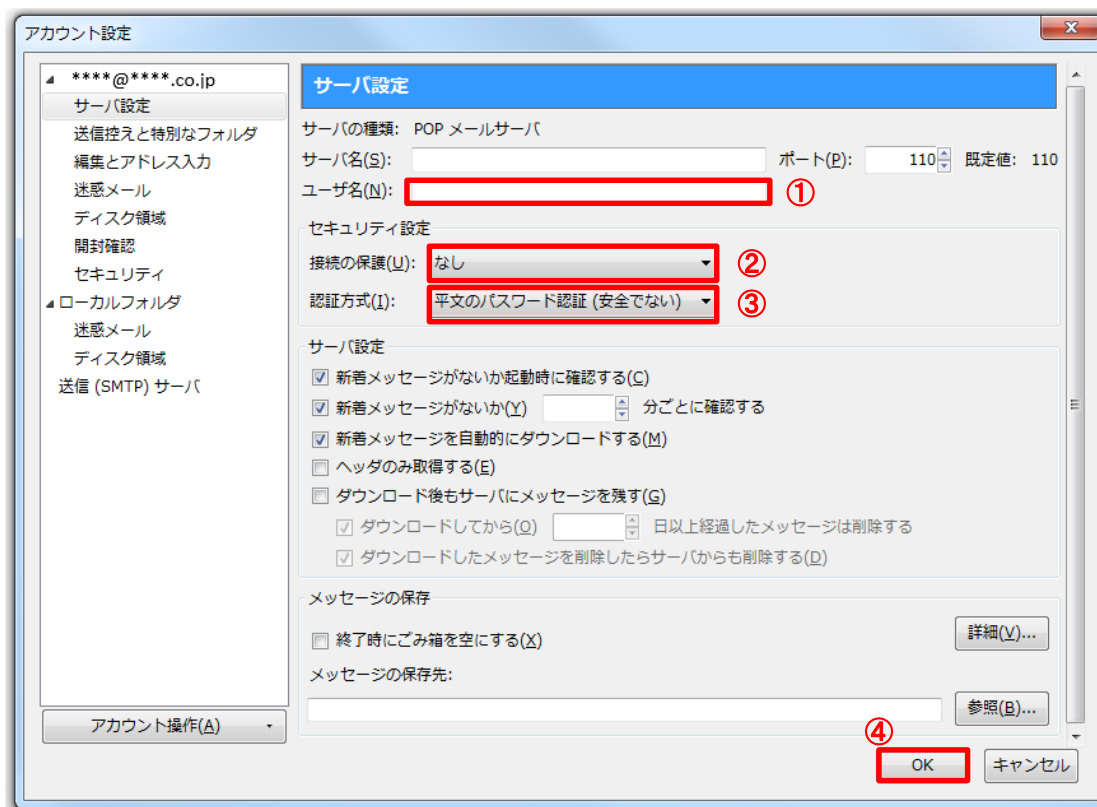
(2)Thunderbird受信(POP)サーバ設定箇所

- ①メニューバー→ツール(T)→アカウント設定(S)→サーバ設定を選択し、以下画面を表示
- ②赤枠に「post0.mind.ne.jp又は、mail.mind.ne.jp」が設定されている場合「mail.post0.mind.ne.jp又は、mail.mail.mind.ne.jp」を設定
- ③赤枠のポート番号が「110」である事を確認する。ポート番号が異なる場合は「110」を設定



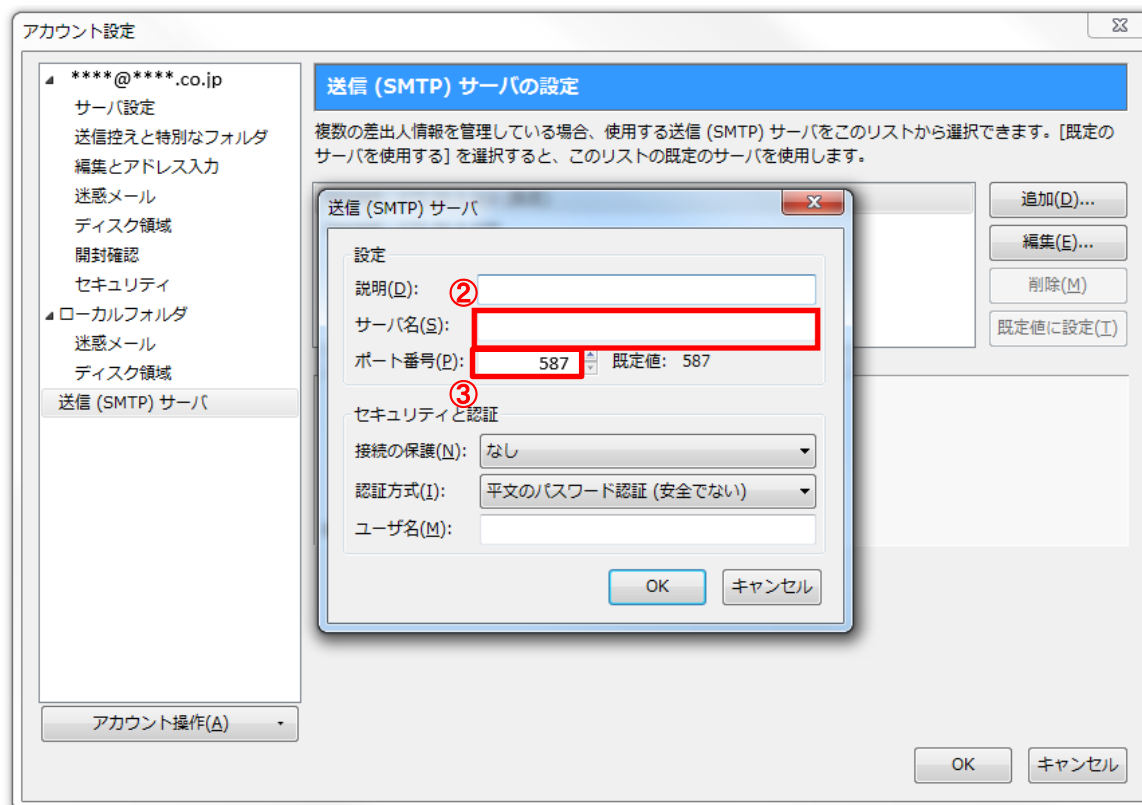
(3)Thunderbirdアカウント設定箇所

- ①ユーザ名(M):にメールアドレスが記載されている事を確認する。
メールアドレスは@以降も記載する
- ②接続の保護(U):に「なし」を設定
- ③認証方式(I):に「平文のパスワード認証(安全でない)」を設定
- ④OKを押す



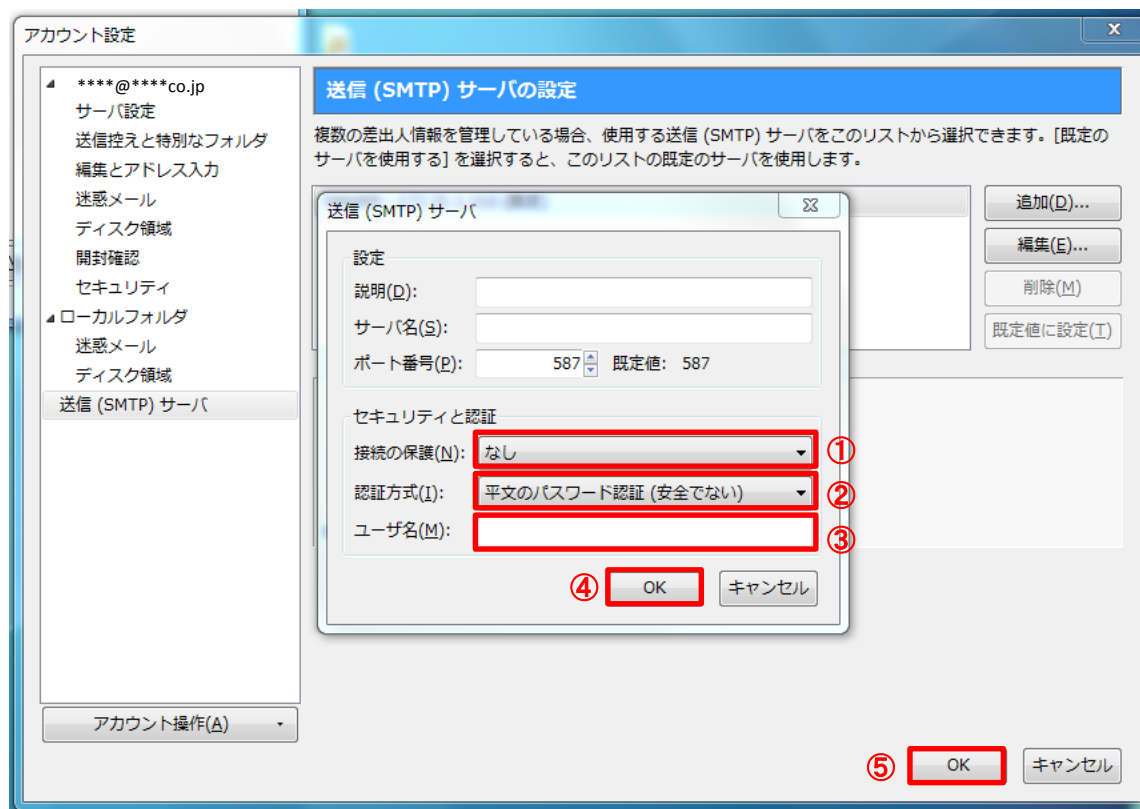
(4)Thunderbird送信(SMTP)サーバ設定箇所

- ①メニューバー→ツール(T)→アカウント設定(S)→送信(SMTP)サーバ
→現在利用中のサーバ(既定)→編集を選択し、以下画面を表示
- ②「post0.mind.ne.jp又は、mail.mind.ne.jp」が設定されている場合、「mail.post0.mind.ne.jp又は、mail.mail.mind.ne.jp」を設定
- ③赤枠のポート番号が「587」である事を確認する。ポート番号が異なる場合は「587」を設定



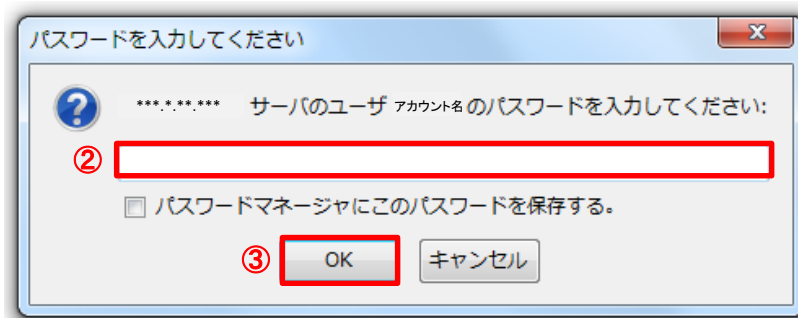
(5)Thunderbird SMTP認証の確認箇所

- ①接続の保護(N):に「なし」を設定
- ②認証方式(I):に「平文のパスワード認証(安全でない)」を設定
- ③ユーザ名(M):にメールアドレスが記載されている事を確認する
メールアドレスは@以降も記載する
- ④OKを押す
- ⑤OKを押す



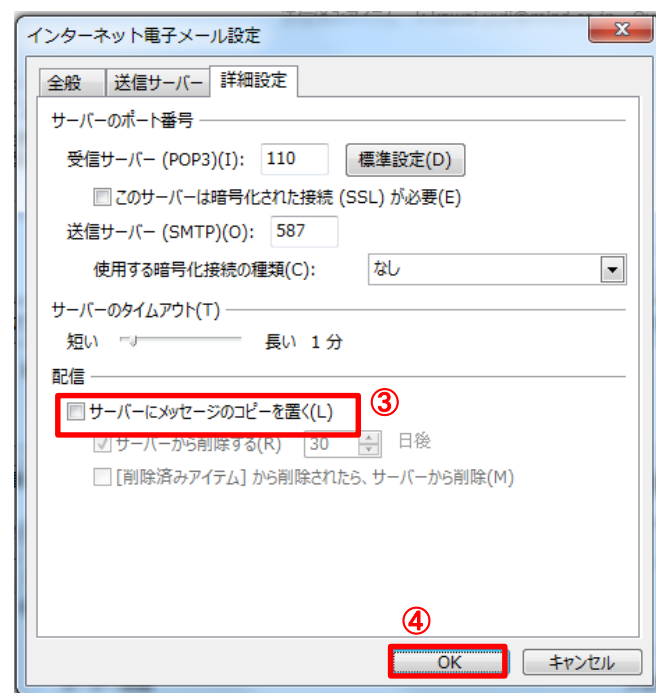
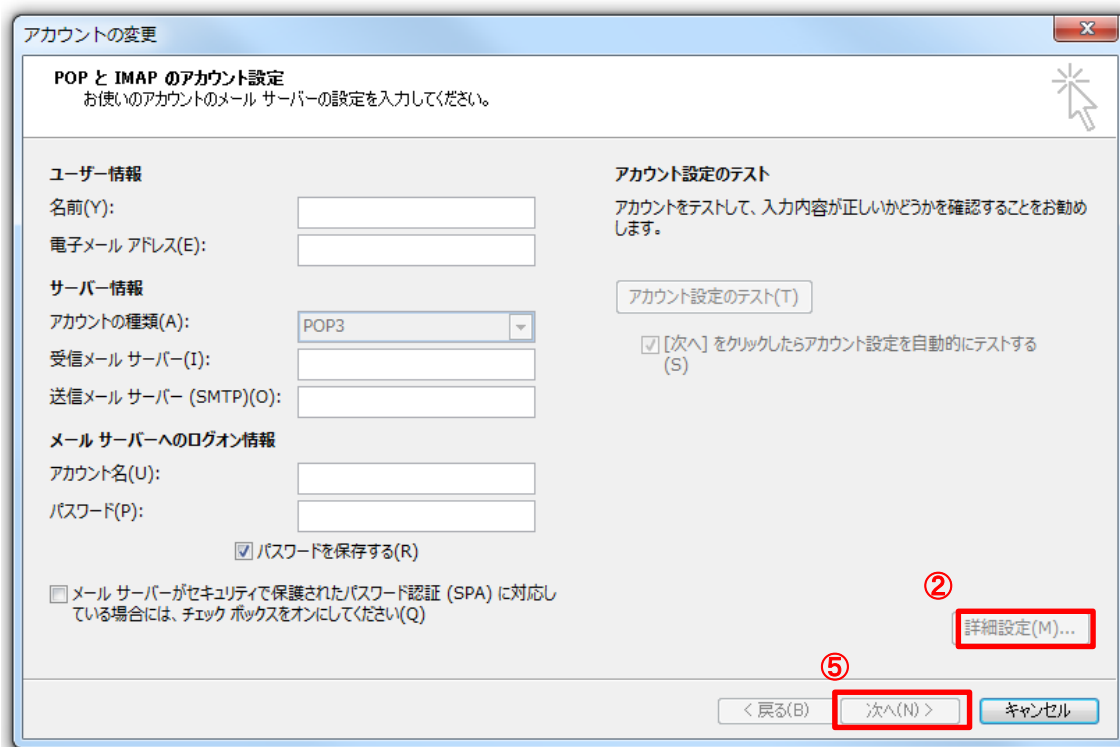
(6)Thunderbirdパスワード入力

- ①受信を押し、パスワード入力画面をを表示
- ②パスワードを入力する(パスワードが不明な場合は担当営業へご確認ください)
- ③OKを押す
- ④メールを受信をする



(7) Outlookサーバにファイルを残さない設定

- ①メニューバー→ファイル→情報→アカウント設定→既定のアカウント→変更(A)を選択し、以下左下画面を表示
- ②赤枠の詳細設定(M)...を押す。詳細設定タブを押し、以下右画面を表示
- ③サーバにメッセージのコピーを置く(L)のチェックを外す
- ④OKを押す
- ⑤次へ(N)>を押し設定を完了させる
- ⑥メールを送受信する



(8) Outlookサーバ設定箇所

- ①メニューバー→ファイル→情報→アカウント設定→既定のアカウント→変更(A)を選択し、以下画面を表示
- ②アカウントの種類(A):に「POP3」が設定されていることを確認する。「IMAP」が設定されている場合は、P.16、P.17を参照し新規アカウントを作成を行い、新規アカウント作成後に③へ進む。
- ③赤枠に「post0.mind.ne.jp 又は、mail.mind.ne.jp 」が設定されている場合、受信メールサーバ(I):に「mail.post0.mind.ne.jp 又は、mail.mail.mind.ne.jp」を設定
- ④赤枠に「post0.mind.ne.jp 又は、mail.mind.ne.jp」が設定されている場合、送信メールサーバ(SMTP)(O):に「mail.post0.mind.ne.jp 又は、mail.mail.mind.ne.jp」を設定

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバ(I):
送信メール サーバ (SMTP)(O):

メール サーバへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):
 パスワードを保存する(R)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

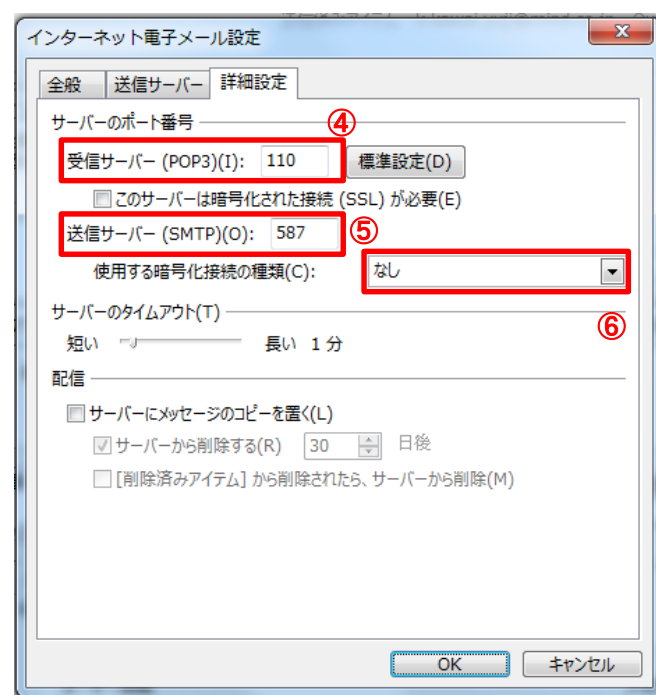
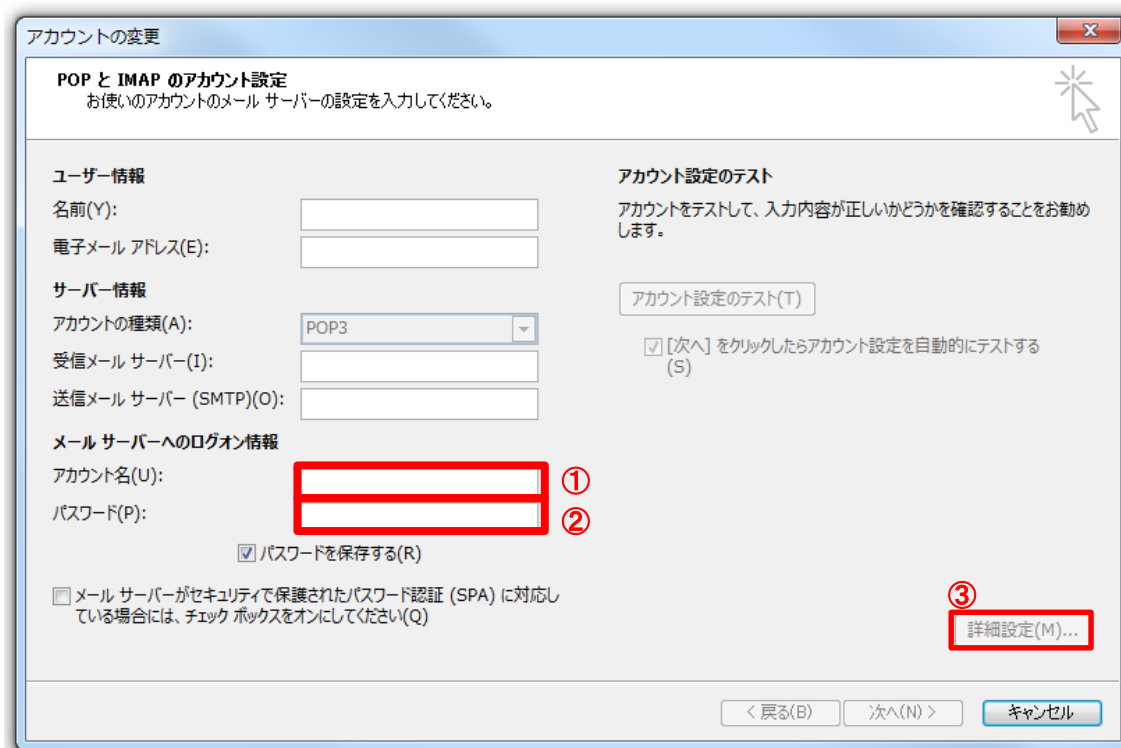
メール サーバがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

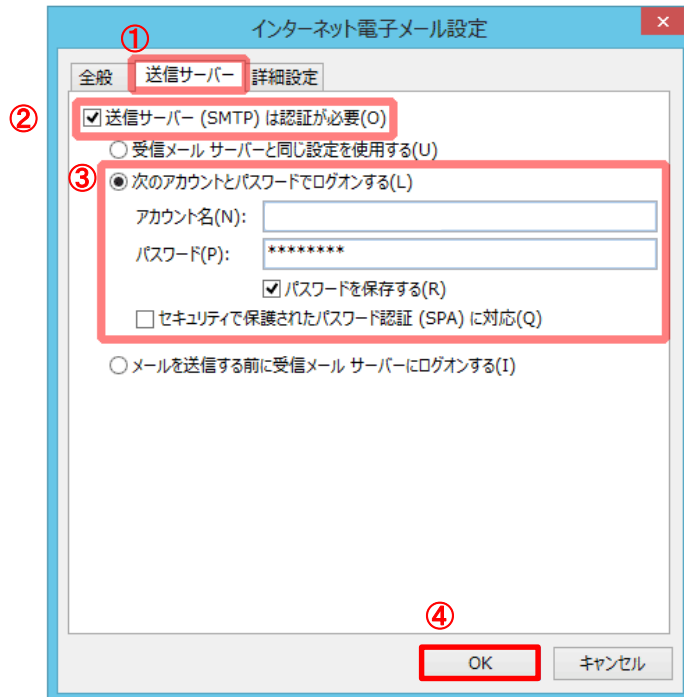
(9) Outlookアカウント名、パスワード設定、ポート確認箇所

- ① 赤枠のアカウント名(U):に、メールアドレスが記載されている事を確認する。メールアドレスは@以降も記載する
- ② 赤枠のパスワード(P):に、パスワードを入力する(パスワードが不明な場合は担当営業へご確認ください)
- ③ 赤枠の詳細設定(M)...を押す。詳細設定タブを押し、以下右画面を表示
- ④ 赤枠の受信サーバー(POP3)(I):ポート番号が「110」である事を確認する。ポート番号が異なる場合は「110」を設定
- ⑤ 赤枠の送信サーバー(SMTP)(O):ポート番号が「587」である事を確認する。ポート番号が異なる場合は「587」を設定
- ⑥ 使用する暗号化接続の種類(C):に「なし」を設定



(10) Outlook SMTP認証の確認箇所

- ①赤枠の送信サーバタブをクリックし、以下の画面を表示させる
- ②赤枠の送信サーバ(SMTP)は認証が必要(O)にチェックを入れる
- ③赤枠の次のアカウントとパスワードでログオンする(L)にチェックを入れ、以下内容にて設定する
アカウント名(N):にメールアドレスが記載されている事を確認する。メールアドレスは@以降も記載する
パスワード(P):パスワードを入力する(パスワードが不明な場合は担当営業へご確認ください)
- ④OKを押す

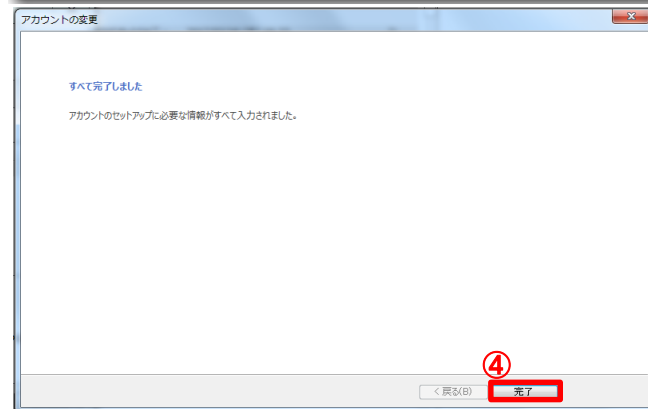
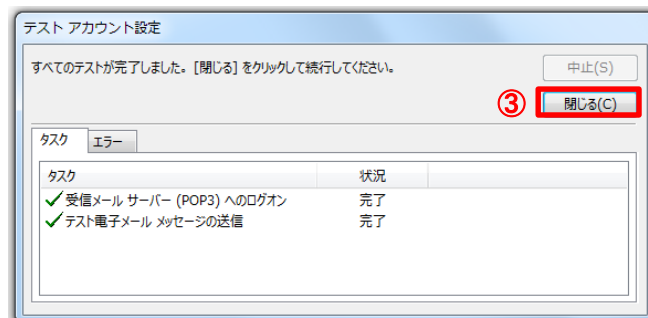
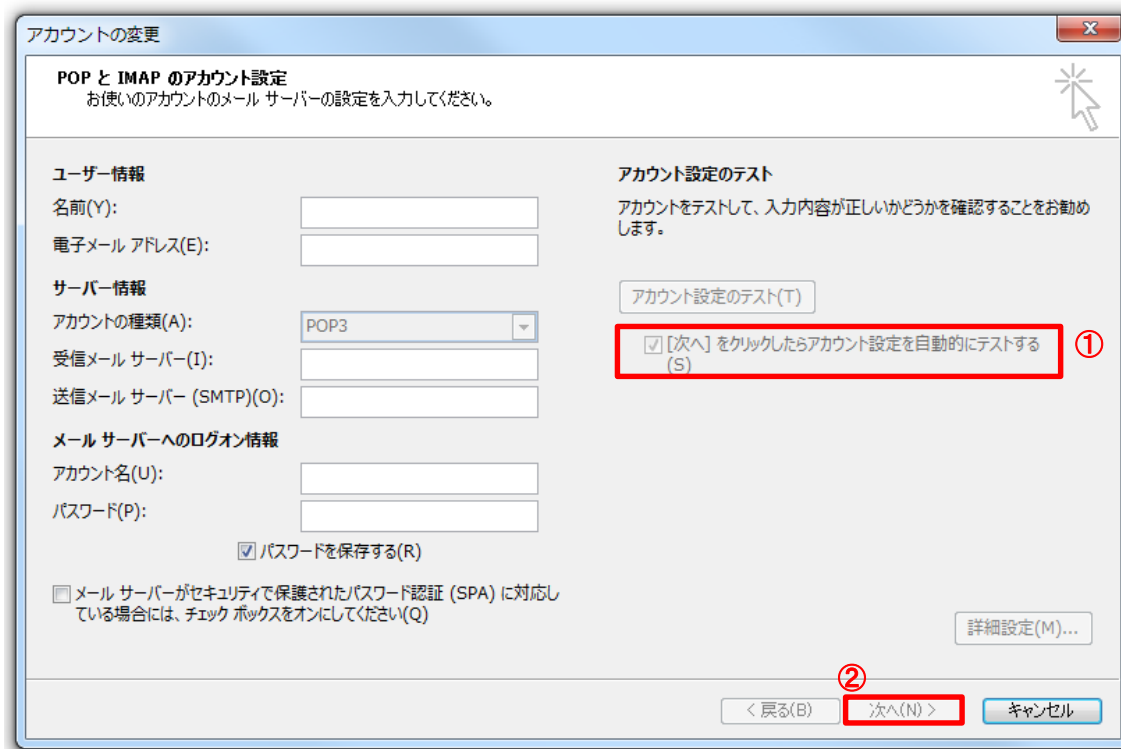


(11) Outlookメール送受信テスト

- ①[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)にチェックを入れる
- ②次へ(N)を押す
- ③テストアカウント設定完了後、閉じる(C)を押す
- ④完了を押す

※P.16、P.17にてアカウントを新規作成した場合は、以下の方法で旧アカウントを削除してください。

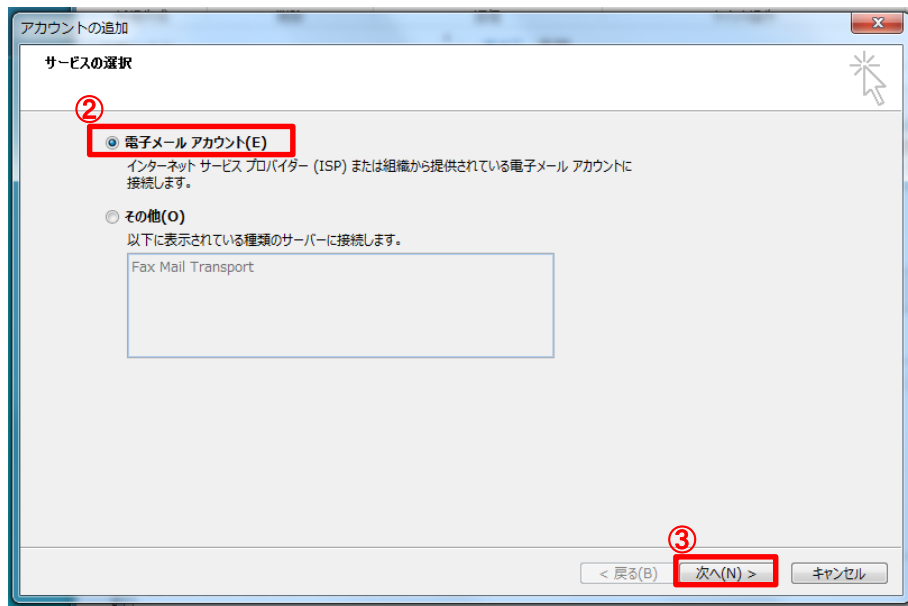
メニューバー→ファイル→情報→アカウント設定→旧アカウントを選択→削除(M)



(12) Outlook新規アカウント作成

アカウントの種類(A):に「IMAP」が設定されている場合は、既存アカウントでの種別変更不可となる為、以下の通りアカウントの新規作成を行う。

- ①メニューバー→ファイル→情報→アカウント設定→新規(N)…を選択し、以下左下画面を表示
- ②電子メール アカウント(E)を選択する
- ③次へ(N)>を押し以下右画面を表示
- ④自分で電子メールやその他のサービスを使う為の設定をする(手動設定)(M) を選択する
- ⑤次へ(N)>を押しP.17へ



(12) Outlook新規アカウント作成

- ⑥POP または IMAP(P)を選択する
- ⑦次へ(N)>を押し以下右画面を表示
- ⑧アカウントの種類(A):にて、POP3を選択する
- ⑨P.11へ戻り残りの設定を進める

※旧アカウントは新アカウント設定完了後削除となります。P.15に掲載

